

# 土砂災害から命を守る

積極的な情報入手と日ごろの備えが大切です

土砂災害は降雨や地震により突然発生し、生命や財産を一瞬にして奪ってしまう非常に恐ろしい災害の一つです。

近年は地球温暖化に伴う気候変動の影響により、熱帯低気圧の勢力が増し、大雨の頻度も高くなる傾向にあり、より一層、土砂災害への備えが大切になっています。また、梅雨入りや台風又来襲など、これからの季節はますます警戒が必要です。国では今月を土砂災害防止月間と定め、市でも土砂災害がおこりやすい地形が多いことから、6月12日に久々野町で土砂災害防止の訓練を実施します。

そこで今号では、土砂災害の仕組みや備えについて紹介します。

## 土砂災害とは何か

土砂災害とは、降雨により山やがけが突然崩れることで、大きく3つの現象に分けることができます。

### 土石流

山や谷の石や土砂が大雨によって水と一緒に流れて、はげしい勢いで一気に下流へ流れ出てきます。

### がけ崩れ

地中に染み込んだ雨などによ

って斜面の安定性が弱まり、さらに降った雨や地震の影響で突然斜面が崩れます。

### 地すべり

斜面の表土が地下水と重力の影響によって広い範囲で動き出すものです。

日本の国土は、傾斜が急な地形、流れの急な川、雨の多い気候など、土砂災害が発生しやすい自然条件にあるのです。